

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト

上場取引所 東

コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大橋 正信

TEL 03-3532-8826

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,824	2.0	832	30.0	830	29.1	710	27.2
25年3月期第3四半期	14,532	△0.8	640	160.0	643	123.5	558	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 734百万円 (30.7%) 25年3月期第3四半期 561百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	186.00	—
25年3月期第3四半期	144.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	11,823	3,629	30.7	952.19
25年3月期	10,370	2,957	28.5	765.73

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,629百万円 25年3月期 2,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成26年2月7日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
平成26年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△0.7	500	67.6	500	61.3	300	67.0	78.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	4,612,086 株	25年3月期	4,612,086 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	800,167 株	25年3月期	750,122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	3,821,563 株	25年3月期3Q	3,861,990 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3)連結業績予想など将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、当社グループは、第1四半期より「2013チェンジ」をスローガンに掲げ、収益構造の改革と徹底した経費削減を推進し、経営の効率化に取り組んでおります。

イメージング事業においては、赤字店舗の閉鎖が一巡し、新たなコンセプト「Photo&More」の導入とそれに基づく店舗リニューアルを実施いたしました。一方、モバイル事業においては、複数のキャリアを取り扱う強みを生かし、着実に販売台数を積み重ねインセンティブの増加などストック型収入が貢献し営業黒字へ転換しております。さらに、当社は、平成25年11月21日にビスタプリント社(Vistaprint Distribution B.V.)との間で、資本提携契約・合弁契約の2つの契約を締結し、当社の業容拡大と収益向上への貢献効果を図っております。

このような中、第3四半期において最大の商機である年賀状プリントにつきましては、当社グループの総受注枚数は3,978万枚と既存店実績が前期比105%となりました。また、撮影されたビデオテープなどアナログ時代の思い出をお預りしてデジタル変換するDVDダビングサービスを、従来よりお気軽にご利用いただけるために一律料金化した「なんでもダビングキャンペーン」を実施し、想定以上の注文数の増加となりました。

モバイルショップにおいては、NTTドコモがiphoneの取り扱いを開始しスマートフォンの需要がさらに期待されるなか、年末商戦などの販売推進の効果により販売台数が前年同期から大幅に増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、148億24百万円(前年同期比2.0%増)の増収になりました。利益面においても、年賀状プリント収益の貢献及び経費圧縮の効果により、営業利益8億32百万円(前年同期比30.0%増)、経常利益8億30百万円(前年同期比29.1%増)、四半期純利益7億10百万円(前年同期比27.2%増)の増益となりました。

なお、前連結会計年度までイメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップ等を展開しておりましたが、効率的な業務運営推進の観点から、第1四半期連結会計期間より複合ショップ等を分離し、通信端末を取り扱う店舗をモバイル事業に移管しております。移管に伴うセグメントの影響については、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 セグメント情報等」に記載しております。

以上の結果、セグメント別では、イメージング事業は、売上高80億44百万円(前年同期比22.1%減)、セグメント利益は7億93百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

モバイル事業は、売上高64億28百万円(前年同期比73.1%増)、セグメント利益は69百万円(前年同期:99百万円の損失)となりました。

なお、移管に伴う前年同期の売上高を当第3四半期連結累計期間と同等の区分とした場合の前年同期比は、イメージング事業7.9%減、モバイル事業21.3%増となります。

その他の事業は、売上高3億51百万円(前年同期比29.1%減)、セグメント損益は33百万円の損失(前年同期:41百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末に比べ14億52百万円増加し、118億23百万円となりました。主な要因は、売上債権等(受取手形及び売掛金並びに預け金)の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債の額は、前連結会計年度末に比べ7億80百万円増加し、81億93百万円となりました。主な要因は、仕入債務並びに短期借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の額は、前連結会計年度末に比べ6億72百万円増加し、36億29百万円となりました。主な要因は、四半期純利益7億10百万円によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の28.5%から30.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表しました通期業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,235,071	1,726,069
受取手形及び売掛金	1,192,478	2,000,314
商品及び製品	843,159	1,118,171
原材料及び貯蔵品	155,535	169,795
預け金	231,643	1,082,061
その他	526,315	668,921
貸倒引当金	△417	△473
流動資産合計	5,183,785	6,764,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,302,220	2,292,474
減価償却累計額	△1,554,642	△1,524,781
建物及び構築物（純額）	747,578	767,692
機械装置及び運搬具	4,755,910	4,631,887
減価償却累計額	△4,468,723	△4,428,201
機械装置及び運搬具（純額）	287,186	203,686
土地	1,364,215	1,364,215
その他	1,471,212	1,488,621
減価償却累計額	△1,330,968	△1,286,394
その他（純額）	140,244	202,226
有形固定資産合計	2,539,224	2,537,820
無形固定資産		
その他	413,746	425,411
無形固定資産合計	413,746	425,411
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,837,358	1,799,548
その他	404,476	299,905
貸倒引当金	△16,451	△14,445
投資その他の資産合計	2,225,383	2,085,008
固定資産合計	5,178,354	5,048,241
繰延資産		
社債発行費	8,581	10,152
繰延資産合計	8,581	10,152
資産合計	10,370,721	11,823,254

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,013,724	1,280,561
短期借入金	2,380,934	2,662,741
1年内償還予定の社債	100,000	160,000
未払法人税等	26,109	86,716
賞与引当金	80,708	41,041
その他	916,592	1,150,310
流動負債合計	4,518,068	5,381,371
固定負債		
社債	220,000	410,000
長期借入金	1,937,083	1,719,577
退職給付引当金	148,008	138,166
長期預り保証金	358,481	322,910
その他	231,839	221,554
固定負債合計	2,895,413	2,812,209
負債合計	7,413,481	8,193,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,880	100,000
資本剰余金	265,346	1,183,226
利益剰余金	2,125,655	2,797,860
自己株式	△454,291	△477,414
株主資本合計	2,954,590	3,603,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,650	26,001
その他の包括利益累計額合計	2,650	26,001
純資産合計	2,957,240	3,629,673
負債純資産合計	10,370,721	11,823,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,532,664	14,824,987
売上原価	7,578,925	7,972,543
売上総利益	6,953,739	6,852,443
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	962,566	1,080,106
給料手当及び賞与	1,040,531	1,099,447
賞与引当金繰入額	27,903	39,694
雑給	1,094,993	1,021,907
賃借料	939,398	914,688
貸倒引当金繰入額	1,474	—
その他	2,246,513	1,864,305
販売費及び一般管理費合計	6,313,382	6,020,149
営業利益	640,357	832,294
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,286	3,499
協賛金収入	43,503	6,835
その他	50,171	60,932
営業外収益合計	96,961	71,267
営業外費用		
支払利息	66,824	57,312
その他	27,484	16,122
営業外費用合計	94,308	73,434
経常利益	643,010	830,127
特別利益		
固定資産売却益	18,735	19,363
投資有価証券売却益	—	31,500
特別利益合計	18,735	50,863
特別損失		
減損損失	44,221	59,759
投資有価証券評価損	—	2,168
店舗閉鎖損失	27,464	8,451
特別損失合計	71,686	70,379
税金等調整前四半期純利益	590,059	810,610
法人税、住民税及び事業税	35,160	87,210
法人税等調整額	△3,856	12,575
法人税等合計	31,303	99,785
少数株主損益調整前四半期純利益	558,755	710,824
四半期純利益	558,755	710,824

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	558,755	710,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,043	23,351
その他の包括利益合計	3,043	23,351
四半期包括利益	561,799	734,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	561,799	734,175
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,321,437	3,714,622	14,036,060	496,604	14,532,664	—	14,532,664
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,606	—	29,606	181	29,787	△29,787	—
計	10,351,044	3,714,622	14,065,667	496,785	14,562,452	△29,787	14,532,664
セグメント利益又は損 失 (△)	785,424	△99,936	685,488	△41,250	644,237	△1,226	643,010

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第3四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において43,569千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,044,090	6,428,952	14,473,042	351,944	14,824,987	—	14,824,987
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35,413	—	35,413	—	35,413	△35,413	—
計	8,079,503	6,428,952	14,508,456	351,944	14,860,401	△35,413	14,824,987
セグメント利益又は損 失(△)	793,741	69,634	863,376	△33,559	829,816	311	830,127

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度までイメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップ等を展開しておりましたが、効率的な業務運営推進の観点から、当第1四半期連結会計期間に複合ショップ等を分離し、通信端末を取り扱う店舗をモバイル事業に移管しております。前第3四半期連結累計期間のイメージング事業における外部顧客への売上高に含まれる複合ショップ等の携帯端末売上は1,586,309千円あります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第3四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において57,551千円あります。

（重要な後発事象）

（会社分割）

当社は、平成26年1月22日開催の当社取締役会において、平成26年2月28日を効力発生日として、当社デジプリ事業その他一部について、当社を分割会社、Vistaprint Distribution B.V.の子会社であるビスタプリント・ジャパン株式会社を承継会社とする会社分割（吸収分割）を行うことを決議しました。

1. 会社分割の目的

当社が営むプリント製品等の生産及び販売事業の一部（以下「デジプリ事業を含む譲渡対象事業」といいます。）に関する権利義務をビスタプリント・ジャパン株式会社に承継させ、ビスタプリント・ジャパン株式会社を通じてデジタルプリントサービスを拡充していくことなどを目的とするものであります。

2. 会社分割する事業内容、規模

(1) デジプリ事業を含む譲渡対象事業の内容

デジプリ事業は、デジカメプリントのほか、年賀状やフォトブックをパソコン等からプリント注文できるサイトを運営しており、他社のポータルサイトのパートナーとしてもオンライン・プリントサービスを行っていません。譲渡対象事業には、その他にプリント製品等の生産事業の一部も含まれております。

(2) デジプリ事業等の売上高 362,754千円（平成25年3月期）

3. 会社分割の形態

当社を吸収分割会社とし、ビスタプリント・ジャパン株式会社を吸収分割承継会社とする吸収分割の方式を採用いたします。

4. 会社分割に係る承継会社の名称、当該会社の資産・負債及び純資産の額、従業員数等

名称	ビスタプリント・ジャパン株式会社
本店の所在地	東京都中央区晴海一丁目8番10号
代表者の氏名	代表取締役 福岡 武彦 代表取締役 ローレンス・ゴールド
資本金の額	311,848千円（注）

（注）平成26年1月31日現在

5. 会社分割の時期

分割期日（効力発生日） 平成26年2月28日

(株式分割)

当社は、平成26年2月7日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議しました。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性を高め、投資家の皆様に一層投資しやすい環境を整えることにより、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割方法

平成26年3月31日を基準日とし、同日の最終株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式1株につき3株をもって分割いたします。

(2) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の当社発行済株式総数	4,612,086株
今回の分割により増加する株式数	9,224,172株
株式分割後の当社発行済株式総数	13,836,258株
株式分割後の発行可能株式総数	41,508,774株

3. 株式分割の時期

基準日設定公告日	平成26年3月14日
基準日	平成26年3月31日
効力発生日	平成26年4月1日

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が、前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間における1株当たり情報はそれぞれ以下のとおりとなります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益(円)	48.23	62.00
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	558,755	710,824
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	558,755	710,824
普通株式の期中平均株式数(株)	11,585,969	11,464,688

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。